

週報 南相馬ロータリークラブ



第 7 回 通算 501 回

2018 年 8 月 22 日 (水) 12:20～13:30

ガバナー公式訪問

495th Program

司会 SAA 青木謙二 会員
大谷和年 会長



「会長の時間」

会長 大谷 和年

前在グループ化した合同委員会を順次開催されています。会員増強委員会のグループ、親睦委員会のグループ、昨日は奉仕プロジェクトグループで実施されました。私も出席して意見を述べています。その中で事業計画を実際に進めるための意見交換を実施しています。自ら立てた事業計画ですが少なからず迷いがあることもわかってきました。従って若干の変更は出てきます。また 1 回だけでなく何回も実施したいとのグループもありました。グループでの合同委員会の会合は、9 月まで 1 回、そして計画事業実施の前にその都度開催してください。だが理事会と同じく月例が望ましいともお話ししました。理事者でなければロータリーに関して意見交換の場があまりありません。合同委員会に出席して意見を述べて事業の内容の認識を深めてください。



会長エレクトとも話していますが、「ロータリー入門書」によれば委員長は 3 年継続が推奨されています。委員会を熟知するには良い案と思っています。また合同委員会の会合を経て、例会で会員との意見交換を実施したいとの申し出がなされましたので検討していきます。仕事を調整しても是非会合に出席して意見を出したり聞いたりしてください。よりロータリー会員であることの意識が高まり好きになると思います。

「ガバナーの時間」 第 2530 地区 平井義郎ガバナー

ガバナー公式訪問の役割として、会員の皆さんの意欲を高め支援をしていくことです。それは、クラブをサポートしていくことです。地区は事業主体ではなくクラブの為にありま

す。クラブがロータリー本来の目的である奉仕活動を円滑に活動でき、地域社会に広めていくことを支援していくことです。又、入会者にとって、魅力があり現会員が満足できる

ような活気あるクラブをつくる為に柔軟なクラブ運営や新しい試みを取り入れるよう励行することです。入会者にとって魅力あるということは、どういうクラブを作るかということになります。入れてやるというスタイルから楽しそうだから入会したいというスタイルに変えていかないと会員増強は難しいです。入会された方が、楽しく明るく活動していただけるような場がなければ魅力あるとはいえません。そういったことを踏まえクラブのかたち、運営の在り方を少しずつ変えていくことが必要です。改革をしていく中で現会員が満足していくことも必要です。先輩ロータリアンが若いロータリアンを指導して頂き、そしてロータリーに対する理解を深めていただき、手と手を取りあって皆さんが目標を達成できるようにしていただきたい。会員、一人一人を大事にしていただきたい。もう一つの役割としては、ロータリーの重要な問題に関心を高めるという事です。最初に国際ロータリー会長の考えをお知らせします。ラシン氏は今回、ロータリー会長エレクトとして今年7月に就任し、その2週間後に逝去されたサム・オオリ氏に代わり選出された方です。インスピレーションになろう ちよつとわかり

づらいですが、皆さん一人一人がロータリーのことを理解し、ロータ



リーを広めていただきたいということだと思います。最大の目標がポリオ撲滅です。パートナー団体とともに懸命に活動を続け、全世界でポリオの発症数を99.9パーセント減らすことに成功しました。今、あと少しでポリオを撲滅できるところまでできています。このまま、3年間増えなければ撲滅宣言ができます。早く収束できるよう私達も努力していきたいと考えています。今やめてしまえば、感染の拡大になります。そうすると毎年何兆円もの経済損失になるという事実があります。だから、なんとしてでもここで頑張らなくてはいけないと思います。地区大会に参加し各委員会の活動を見ていただき、次の奉仕活動につなげて頂きたいと思います。

「クラブ協議会」 10:30~12:20



相双分区ガバナー補佐青田様、相双分区幹事菊地様、各委員会の委員長12名が参加、年次計画を発表し、平井義郎ガバナーに講評を頂きました。【SAA】会員がロータリアンであるという誇りを持つことが大事です。そ

の誇りは、日々の例会で培われると思います。方針の通り楽しく品位を失わず、新会員の方にはサポートを続け、会員同士の交流をふかめるようにして下さい。【戦略計画委員会】長期にかけてクラブのビジョンを考えていくことが大事になります。各委員会も同じく3年あるいは5年続けてベテラン会員を育てていただきたいです。クラブの方向性がぶれないように努め、数値目標を立て、会員の皆さんの意見を聞くことが大事です。【親睦活動委員会】ロータリーの品格・品位を失わず楽しく活動して頂ければ、出席率も高くなり、会員の増加にもつながります。その為にも家



族例会や合同例会を大切に楽しさを分かち合ってください。【プログラム委員会】プログラムが楽しければ、出席率も高くなります。その為には、マンネリ化を防いでください。全体の3割ぐらいは、昨年度と違う事を取り入れて下さい。又、会員の卓話はとても大切です。会員の卓話によって、その人となりを理解し、会員同士の絆が深まります。【スマイルボックス委員会】スマイルボックスを奉仕活動に使用して頂く為、寄付を募る努力をして下さい。【出席委員会】メーキャップにいった時には、クラブに役立てられるものは、役立て例会をより良いものに出席する意識を高めるように努めて下さい。【会員増強拡大委員会】国際ロータリーでも、クラブそのものが継続維持出来るかどうか懸念を感じています。なので、会員増強はとても大切です。少子高齢化の問題もあります。柔軟なクラブ作りをし、会員増強をお願いします。【奉仕プロジェクトグループ】委員会の活動を運営しやすくする為にグループを作成して頂きました。皆さんの意見を取り入れ積極的な活動をして下さい。【職業奉仕委員会】ロータリーの理念を生かして下さい。職業奉仕委員会報告書があります。これを利用して参考にして下さい。【社会奉仕委員会】地域や子供達を支援していくことで、感動と達成感を味わ

って、奉仕活動を広めて下さい。【国際奉仕委員会】外国の方との交流だけに留めず、支援活動のきっかけを見つけて下さい。【青少年交換委員会】ロータリアンが唯一、干渉できる委員会ですので、身内の方も含め声をかけて頂き、青少年に海外での体験をさせてあげて下さい。【青少年奉仕委員会】奉仕に対する概念、理念を通じて人の為に尽くすというやさしい心を子供達に育てていくために、インターアクト、ロータアクト、青少年交換委員会と連携して活動して下さい。【ロータリー財団委員会】【米山記念奨学会委員会】【学友・平和フェロシップ委員会】ロータリー財団、米山奨学会は、共通して数値の目標があります。支援した学生を例会に招き卓話を聴くことで、寄付が積極的になると思います。【研修委員会】ロータリーを勉強して頂き、さらなるロータリーの理解を深め皆さんにロータリーを広めて下さい。【公共イメージ向上委員会】広報委員会と連携して運営しロータリーの活動、地域に対しての奉仕活動と共にポリオ撲滅運動を広めて下さい。【IT委員会】マイロータリーの活用を会員に促進し、数値目標を設定して下さい。【クラブ広報委員会】会報は、クラブの歴史をつんでいきます。データや写真をいつでも引き出さるように整理して下さい。

「幹事報告」

●地区大会のご案内がガバナー事務所より届いています。11月24日(土)会場：會津風雅堂 記念公園 柳澤秀夫氏「世界平和を考える」●8月21日当クラブとしてよつば保育園にボールを寄贈してきました。



<<<今週のご寄付 2018年8月22日>>>

■ ロータリー財団	計 ¥9,000.	累計 ¥62,000.
■ 米山奨学会	計 ¥8,000.	累計 ¥60,000.
■ スマイルBOX 報告	計 ¥34,000.	累計 ¥109,500.

青木謙二	3,000	ガバナー公式訪問ありがとう御座意ます。まごが生まれました。
青田真	1,000	ガバナー訪問ありがとうございます。
荒明健	1,000	ガバナー公式訪問 遠路はるばるありがとうございます。
大谷和年	1,000	ガバナー公式訪問ありがとうございます。
岡田義則	1,000	ガバナー公式訪問ありがとうございます。
小澤積	1,000	ガバナーご苦労様でございます
川崎博祐	3,000	平井ガバナー1年間よろしくお願ひします
酒井善盛	1,000	平井G 青田分区G補佐 公式訪問 ご苦労様です 宜しくお願ひ致します
野口美佐子	1,000	ガバナーご来訪ありがとうございます
三浦宏美	1,000	ガバナー公式訪問頂きありがとうございます。
宮城住夫	1,000	
門馬純子	1,000	平井ガバナー、青田ガバナー補佐様、本日はありがとうございます。
若林尚之	1,000	平井ガバナー、青田ガバナー補佐 ありがとうございます。
平井義郎ガバナー	10,000	
青田ガバナー補佐	7,000	ガバナー公式訪問に感謝して

(円)

出席報告 : 会員数29名 出席数16名 出席率56%

南相馬ロータリークラブ Since. 2007

会長：大谷 和年 / 幹事：岡田義則

例会日：毎水曜日 12:30~13:30

例会場：フローラ原町 南相馬市原町区高見町2丁目30-6

事務局：南相馬市原町区錦町2丁目68-6

TEL 0244-23-1268 FAX 0244-26-5935



HP <http://www.minamisoma-rc.org/> E-mail minamisomarc@white.plala.or.jp